



サラリーマン亜種

生態別分類辞典

第一版

久地大学 生物学部  
ヒト科ヒト目サラリーマン種 亜種研究グループ

# 目次

序文

辞典の読み方

サラリーマン亜種 生態別分類辞典 第一版

付録

跋文

# 序文

当辞典は日本のサラリーマンの言動や行動の傾向を調査し、亜種別に分類した辞典である。

サラリーマン種については多くの研究がされ、書籍も出版されているが、亜種については調査はされていなかった。

しかし、2009年、世界ほ乳類学会で久地大学を中心とした「ヒト科ヒト目サラリーマン種亜種研究グループ」が発足し研究を進めた。

当辞典はその研究成果のひとつである。

当辞典が人類の進歩の一助になることを切に願う。

# 辞典の読み方

1	クダリーマン	3	カ
2	【生態の特徴】 酩酊した状態でクダを巻いているサラリーマン。 酒場で多く発生する。	4	136

1. 亜種名
2. 生態の特徴
3. ア～ワ行
4. ページ数

※亜種名が重複する種があるが、生態の特徴が異なる種である。

**アオリーマン**

**【生態の特徴】**

**人を煽り、焚きつける  
サラリーマン。**

**あやしい仕事、あやしい儲けに  
焚きつけるケースもあるので  
注意が必要である。**

# アガリーマン

## 【生態の特徴】

昇格、昇給したサラリーマン。  
今後、更なる活躍が期待され  
るとともに、大きな壁を乗り越  
えることが要求される立場にあ  
る。

**アセリーマン**

**【生態の特徴】**

**仕事中に、汗をかいている  
サラリーマン。**

**いい汗の場合と悪い汗の場合  
があるので、注意が必要であ  
る。**

**アメリカマン**

**【生態の特徴】**

**アメリカかぶれしている  
サラリーマン。**

**会話中、横文字を使うことが多い。  
物事を大げさに語るケース  
もある。**



**アメリカマン**

**【生態の特徴】**

**雨を降らすことが多い**

**サラリーマン。**

**ゴルフ接待や野外行事などで**

**雨を降らすことが多いため、注  
意が必要である。**

# アラリーマン

## 【生態の特徴】

粗利を好むサラリーマン。

儲けることを常に思考している。

提示してくる見積の金額が高い傾向にあるので注意が必要である。

**イジリーマン**

**【生態の特徴】**

**他の個体種をいじる  
サラリーマン。**

**「イジリ度数」が高いと「いじめ」  
になることもある。**

**イタリーマン**

**【生態の特徴】**

**イタリアかぶれしている  
サラリーマン。**

**雑誌「LEON」を携帯している。  
高級品を好むが全体的なコー  
ディネイトはやや劣っている。**

# イトリーマン

## 【生態の特徴】

IT(情報技術の意)を「イット」と誤読するサラリーマン。

2000年代初頭に局所的に発生した。現在では絶滅した可能性が高いと指摘されている。

**イビリーマン**

**【生態の特徴】**

**弱い立場の者をいじめる  
サラリーマン。**

**極めて陰湿なケースも想定されるため、注意が必要である。**

# ウリリーマン

## 【生態の特徴】

営業回りのサラリーマン。

セールスマンとも呼ばれる。

押しが強く、打たれ強い種。

しかし近年では、セールス活動  
が変化しているとも言われる。

**エロリーマン**

**【生態の特徴】**

**エロいサラリーマン。**

**セクハラ事件を起こす可能性  
があるので注意が必要である。**



**オイリーマン**

**【生態の特徴】**

**油ぎっているサラリーマン。**

**ギラギラしている。**

**ゆえに爽やかではない。**

# オイリーマン

## 【生態の特徴】

老いているサラリーマン。  
定年間近な50代後半から  
60代前半に多い。

この個体種から学ぶことは多  
いので、大切にすべきである。

**オコリーマン**

**【生態の特徴】**

**いつもピリピリしている**

**サラリーマン。**

**怒りの沸点が低い。**

**大声での叱責、灰皿など備品の  
の飛来に注意する必要がある。**

**オゴリーマン**

**【生態の特徴】**

**飲み会などで奢るのが好きな  
サラリーマン。**

**交際費や会議費と称して、  
経理処理する傾向があるので  
注意が必要である。**

# オタリーマン

## 【生態の特徴】

オタクなサラリーマン。

オンは仕事をそつなくこなし、

オフはアキバ系趣味の専門家

として活動する。

※オタリーマンに関連する書籍が出版されている。

# オトリーマン

## 【生態の特徴】

他の個体種と比較して能力が劣っているサラリーマン。

強化が必要な能力としては  
技術力、コミュニケーション能力  
などが挙げられる。

# オドリーマン

## 【生態の特徴】

見えざる大物の手の平で  
踊らされているサラリーマン。  
目的を知らされずに仕事をして  
いるケースが多いため、助言を  
与える必要がある。

# オリリーマン

## 【生態の特徴】

出世コースを自ら降りる、もしくは降りたサラリーマン。

自生活を優先したか、出世を諦めたか、理由は様々である。



# カイリーマン

## 【生態の特徴】

目標と行動がかけ離れている  
サラリーマン。

その行動には乖離が生じ、周  
囲を戸惑わせるケースがあるた  
め、注意が必要である。

# カオリーマン

## 【生態の特徴】

フレグランス効果により

香っているサラリーマン。

個体の体臭と化学反応が起き、

プラスもしくはマイナスの効果

が生じる。

**ガキリーマン**

**【生態の特徴】**

**その言動や行動が子供めいた  
サラリーマン。**

**アダルトチルドレンとは似て非なる種である。**

**カゲリーマン**

**【生態の特徴】**

**その個体に陰りの見えてきた  
サラリーマン。**

**沈滞、不安定、不吉な雰囲気  
が垣間見える。**

# カタリーマン

## 【生態の特徴】

過去の栄光や経験を語ることを好むサラリーマン。

古き良き時代に固執し、  
同じ話の繰り返しになるケースが多い。

**カロリーマン**

**【生態の特徴】**

**摂取するカロリーを気にする  
サラリーマン。**

**健康のため、食べ物に気を遣っ  
ているが、食欲に負けてしまう  
種も多く生息している。**

# キドリーマン

## 【生態の特徴】

気取っているサラリーマン。  
お洒落な感じでさっそうとして  
いる。仕事よりお洒落優先の  
場合は注意が必要である。

# キバリーマン

## 【生態の特徴】

気張っているサラリーマン。  
張り切って仕事に精を出している。  
気張り過ぎていると体調を  
崩すケースもあるので注意が必要  
である。



# ギロリーマン

## 【生態の特徴】

眼力の強いサラリーマン。

眼球に表出する「仕事への真剣  
度数」が他の個体種の約3倍  
高いことが計測された。

**ククリーマン**

**【生態の特徴】**

**カテゴリライズ、分類、整理を  
好むサラリーマン。**

**整理することで仕事の効率化を  
進めるが、分類が分類を呼び、  
混乱を招くおそれもある。**

# クサリーマン

## 【生態の特徴】

根性が腐っているサラリーマン。

性格が悪い。

または気分が滅入っており、元気がない場合もある。

**クダリーマン**

**【生態の特徴】**

**酩酊した状態でクダを巻いているサラリーマン。**

**酒場で多く発生する。**

# グチリーマン

## 【生態の特徴】

愚痴をこぼすサラリーマン。

言っても仕方がないことをつぶやく習性がある。

理想と現実の差を嘆く種が多い。

**ケイリーマン**

**【生態の特徴】**

**経理業務に就くサラリーマン。  
お金や数字に目を光らせてい  
る。**

**ケチリーマン**

**【生態の特徴】**

**ケチなサラリーマン。**

**飲食費はなるべく経費で落とす傾向にある。**

**ケムリーマン**

**【生態の特徴】**

**喫煙するサラリーマン。**

**喫煙からの脱皮活動(禁煙)の  
際は、神経が高ぶっている種も  
存在する。**



# コジリーマン

## 【生態の特徴】

仕事をこじらせるサラリーマン。  
本人の性格が原因となり、人間  
関係もこじらせるケースもあり  
注意が必要である。

**コモリーマン**

**【生態の特徴】**

**休日に家に籠っている**

**サラリーマン。**

**インドアを好む。**

**ゴロリーマン**

**【生態の特徴】**

**休日に家でゴロゴロ休息をとる  
サラリーマン。**

**休息中は競馬や、ゴルフのテレビ中継を眺めているケースが多い。**

# サカリーマン

## 【生態の特徴】

発情しているサラリーマン。  
異性もしくは同性を見る目が  
鋭く、思わぬ行動を取る習性  
がある。

# サガリーマン

## 【生態の特徴】

降格、降給したサラリーマン。

今後、左遷が想定される

とともに、ある意味

大きな壁を乗り越える

ことが要求される立場である。

**サグリーマン**

**【生態の特徴】**

**ある事象に探りを入れる**

**サラリーマン。**

**調査行動、水面下での行動が多い。心理学に長けている個体もいる。**

# サトリーマン

## 【生態の特徴】

悟りを開いたサラリーマン。  
厳しい修行(仕事)の結果、真  
理を会得し、企業から巣立つ  
種もいる。アントレ種に進化し  
た個体も多く存在する。

**サボリーマン**

**【生態の特徴】**

**営業時間内に繁華街でサボる  
サラリーマン。**

**その時間を「情報収集」と位置  
付け、活動するケースが多い。**



# サマリーマン

## 【生態の特徴】

要約を好むサラリーマン。

要約しすぎ、抽象的となり、他の個体種に理解されないケースもある。

**ザラリーマン**

**【生態の特徴】**

**良質でなく、どこにでもいる**

**サラリーマン。**

**その個体は代替されるケースが多い。**

**シキリーマン**

**【生態の特徴】**

**何事につけても仕切りたがる  
サラリーマン。**

**「俺が全責任を取る！」**

**と鳴くことがあるが責任を取っ  
た個体数は少ない傾向にある。**

**ジコリーマン**

**【生態の特徴】**

**仕事上、事故を起こす**

**サラリーマン。**

**事故の原因は技術が未熟であることや、人間関係のもつれなどが多い。**

**スイリーマン**

**【生態の特徴】**

**現象や原因を推理する**

**サラリーマン。**

**事実調査や解決活動には工数  
がかかるという理由で、問題を  
放置するケースが多い。**

# セコリーマン

## 【生態の特徴】

せこい行動をするサラリーマン。  
細かくて、ずるい習性がある。  
自身は「慎重派」と自称することもある。

**ダイリーマン**

**【生態の特徴】**

**代理活動を主とする  
サラリーマン。**

**代理で受電。**

**代理で会議に出席。**

**代理で謝罪する。**

**タカリーマン**

**【生態の特徴】**

**お金や食事に群がる  
サラリーマンの集団。**



**タフリーマン**

**【生態の特徴】**

**24時間戦っている**

**サラリーマン。**

**企業戦士とも言う。体が丈夫  
である。情熱にバイアスがかか  
り冷静さに欠ける場合がある。**

# タブリーマン

## 【生態の特徴】

タブーを犯すサラリーマン。

常識やマナー、規則、人間関係などの決まりごとを破り、周囲に不快感を与える習性がある。

# タマリーマン

## 【生態の特徴】

溜まっているサラリーマン。

溜まる対象物の例としてゴミ、  
疲れ、ストレス、仕事、クレジット  
トの支払い、性欲などが拳げら  
れる。

# ダマリーマン

## 【生態の特徴】

沈黙するサラリーマン。

都合の悪い発言を求められると  
初期症状として歯切れが悪くなり、  
中期で拳動の変化が表出し  
末期で沈黙する。

**ダブリーマン**

**【生態の特徴】**

**重複した無駄な作業をする  
サラリーマン。**

**「重複なく・漏れなく」が仕事の  
計画を立てる際の基本である。  
計画立案の強化が必要である。**

**チクリーマン**

**【生態の特徴】**

**上司に告げ口、密告する  
サラリーマン。**

**スピークアップ制度を導入して  
いる企業にとっては、要となる  
ケースもある。**

**チャラリーマン**

**【生態の特徴】**

**おちゃらけたサラリーマン。**

**言動が軽薄であり、うわついでいる。**

**デイリーマン**

**【生態の特徴】**

**日中、元気なサラリーマン。**



**トブリーマン**

**【生態の特徴】**

**地方へ飛ばされる**

**サラリーマン。**

**左遷か、栄転か、判断に迷う**

**場合がある。**

**ドナリーマン**

**【生態の特徴】**

**大声での叱責を好む**

**サラリーマン。**

**パワーハラスメントの対象になるケースもあるので注意が必要である。**

**トロリーマン**

**【生態の特徴】**

**動作や頭の働きがにぶい  
サラリーマン。**

**仕事に遅延が生じやすく、納期  
遅れの原因になる。**

**ドロリーマン**

**【生態の特徴】**

**泥臭い仕事を好む**

**サラリーマン。**

**スマートではない仕事が多く、**

**効率的ではない。しかし見習う**

**べき点も多くある。**

**ナキリーマン**

**【生態の特徴】**

**仕事に失敗して、泣いている  
サラリーマン。**

**仕事に成功して、泣いている  
サラリーマン。**

**2種類が存在する。**

**ナグリーマン**

**【生態の特徴】**

**従業員あるいは備品を殴る  
サラリーマン。**

**ボコリーマンよりバイオレンス度  
が低いとされるが、注意が必要  
である。**

**ナマリーマン**

**【生態の特徴】**

**標準語とは異なるイントネーションで発声するサラリーマン。**

**言語学上で言う、方言を用いて会話をする。ふるさとでは方言が標準語である。**

# ニギリーマン

## 【生態の特徴】

他の個体種の秘密や弱みを握っているサラリーマン。  
弱みに付け込み、言いなりにさせようと迫る個体も存在するので注意が必要である。



# ネゴリーマン

## 【生態の特徴】

交渉、協定、取引などの話し合いを得意とするサラリーマン。  
事前の根回しをすることも多い  
習性がある。

# ネムリーマン

## 【生態の特徴】

会議やデスクワーク中に

居眠りをするサラリーマン。

健康障害のケースも想定されるため、注意が必要である。

# ノボリーマン

## 【生態の特徴】

大きな仕事を大きな山に例え  
地道に登るサラリーマン。

努力を怠らず、失敗をおそれず  
前向きな習性である。

**ハウリーマン**

**【生態の特徴】**

**ハウリングを起こしたような声を持つサラリーマン。**

**電子的、金属的な音声により不快感を伴うケースが多い。**

**パクリーマン**

**【生態の特徴】**

**他人の手柄やアイデアを  
横取りするサラリーマン。**

# ハシヨリーマン

## 【生態の特徴】

仕事を省略するサラリーマン。  
自身では効率化と称している  
が、品質上の欠陥が生じるケー  
スもあるため、注意が必要であ  
る。

# バッテリーマン

## 【生態の特徴】

好戦的なサラリーマン。

会議などで「相手を打ち負かそう」とする発言が表出しやすい。

# バブリーマン

## 【生態の特徴】

1980年代後半から1990年代初期に発生したサラリーマン。  
2012年現在、個体が激減しており、絶滅の可能性が高い。  
天然記念物に指定された。



**ハレリーマン**

**【生態の特徴】**

**その言動や行動が原因でハレ  
ーションを起こすサラリーマン。  
周囲への悪い影響がある。**

**ハレリーマン**

**【生態の特徴】**

**晴天に恵まれることが多い  
サラリーマン。**

**ゴルフ接待や野外行事などで  
晴天となることが多い。**

**イベント時に重宝されている。**

**ビビリーマン**

**【生態の特徴】**

**臆病なサラリーマン。**

**営業、プレゼンテーションなどを  
苦手とする。**

**ファミリーマン**  
**【生態の特徴】**  
**家族をこよなく愛する**  
**サラリーマン。**

**ホコリーマン**

**【生態の特徴】**

**誇り高きサラリーマン。**

**自分の仕事に自信を持って臨んでいる。**

**企業側は「期待の星」と位置付けるケースが多い。**

**ボコリーマン**

**【生態の特徴】**

**従業員あるいは備品に暴行するサラリーマン。**

**ナグリーマンよりバイオレンス度が高い、危険種である。**

# ホロリーマン

## 【生態の特徴】

ホロリと涙させるサラリーマン。  
人情味溢れる語り口で周囲を  
感動の渦に巻き込み、ホロリと  
させる。

**マイリーマン**

**【生態の特徴】**

**負けたサラリーマン。**

**ダメージが小さい時は**

**「いやあ、まいった、まいった」と**

**笑いながら鳴くが、ダメージが**

**大きい時は、沈黙している。**



# マツリーマン

## 【生態の特徴】

祭事を好むサラリーマン。  
宴会、社員旅行、運動会、ゴルフコンペなどのレクリエーションを好む傾向にある。

# マモリーマン

## 【生態の特徴】

守りを得意とするサラリーマン。  
保守的な傾向が強い場合、環境変化に追いつくことができず苦しむことがある。

**メタリーマン**

**【生態の特徴】**

**メタボリックサラリーマン**

**の略称。**

**デブリーマン。フトリーマンとも**

**呼ばれる。**

**モテリーマン**

**【生態の特徴】**

**異性にもてるサラリーマン。**

**仕事も遊びもできる。**

**リクルート社「R25」で活動して  
いる。**

# ヤメリーマン

## 【生態の特徴】

企業を退職するサラリーマン。  
定年、自主、解雇と退職には  
さまざまな理由がある。

# ユズリーマン

## 【生態の特徴】

手柄を譲るサラリーマン。

部下や上司に花を持たせる習性がある。

気持ちに余裕がある。

# ヨイリーマン

## 【生態の特徴】

酔っ払っているサラリーマン。

新橋にその発生率が高い。

テレビ番組の街頭インタビュー

で、その生態が観察されるケー

スも多い。

# ヨルリーマン

## 【生態の特徴】

夜、元気なサラリーマン。

その反面、日中は覇気が無い。



# ラブリーマン

## 【生態の特徴】

かわいらしいサラリーマン。  
転じてかわいらしい備品を好む  
サラリーマン。後者はデスク回りが  
乙女チックに構成されている  
ことが多い。

**ロンリーマン**

**【生態の特徴】**

**論理的思考を有する**

**サラリーマン。**

**頭脳が優れていることを自負し**

**周囲を見下すケースもある。**

**ロンリーマン**

**【生態の特徴】**

**独身のサラリーマン。**

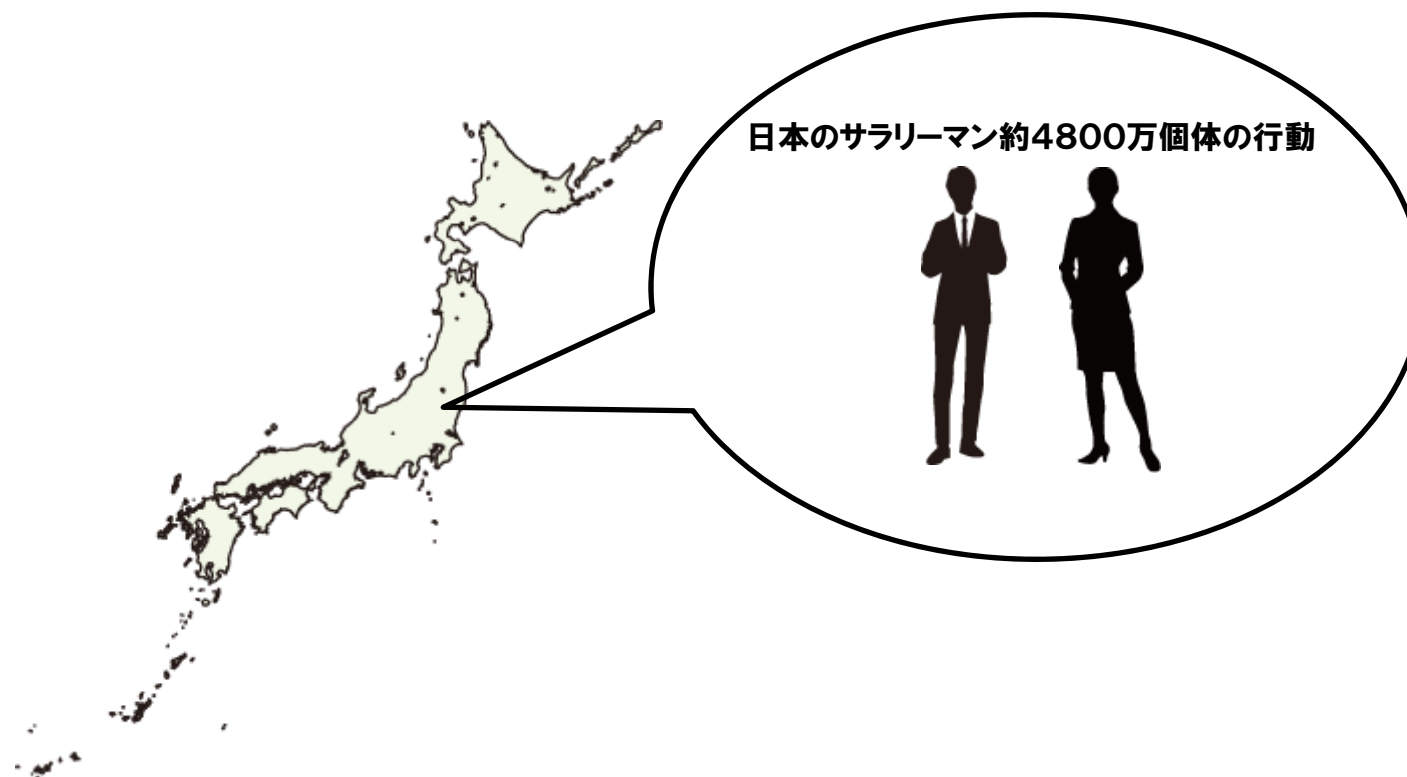
**転じて企業内で孤独な  
サラリーマン。**

**後者の場合、周囲のサポートが  
必要な場合がある。**

# 付録

# サラリーマン亜種の分類手法

久地大学生物学部ヒト科ヒト目サラリーマン種亜種研究グループでは日本のサラリーマン約4800万個体の行動に着目し、サラリーマン亜種(95種類)を定義づけた。サラリーマンの研究には、ほ乳類学を基軸とし、自然人類学、文化人類学、考古学など、様々な学問を応用している。



# サラリーマン完全種の存在

久地大学生物学部ヒト科ヒト目サラリーマン種亜種研究グループは、調査、研究を進める中で、「『サラリーマン完全種』が存在するのではないか？」と仮説を唱えた。「サラリーマン完全種」とはサラリーマンの究極、最終形態と位置づけられる種である。

2011年4月、TECOT(旧:初芝五洋ホールディングス)の協力支援を得られることが決定し、現在は第1号「サラリーマン完全種」として、島耕作氏を対象に検証を進めている。

並行してヤマト中央建設の協力支援を取り付けるため、協議を進めている。

※サラリーマン完全種とは

サラリーマンの究極、最終形態を言う。

2010年4月にUMH(Unidentified Mysterious Human)に指定された。

# 跋文

「サラリーマンとは何か」を明らかにすることは、「働くこととは何か」を明らかにするひとつの手法である。サラリーマンの他にも働いているヒトはいる。今後は、職人種、役人種、公務員種にも研究の視野を広げていきたいと考えている。

**書籍名** サラリーマン亜種 生態別分類辞典 第一版

**発行日** 2012年3月1日 第1刷発行

**企画** KKS ENTERTAINMENT

**著者** 久地大学 生物学部 ヒト科ヒト目サラリーマン種 亜種研究グループ

**発行所** 久地アバウトパブリッシング



**(注)**新たな新種が発見された場合、既存の個体種の調査内容に変化が有った場合など、  
当辞典に適宜改訂を加える。